

【修了申請の受付時期】

毎年12月～1月の2ヶ月間

【修了証書または認定証の交付日】

申請翌年度の4月1日付で交付

【申請費】

愛知県医師会会員(5,000円)、非会員(10,000円)

【更新費】

愛知県医師会会員(5,000円)、非会員(10,000円)

本研修制度の修了申請を行う医師(以下、申請者)は、下記の4点の書類をご用意ください。

①日医生涯教育認定証のコピー(修了申請時において認定期間内であるもの。)

②【別添1】日医かかりつけ医機能研修制度 修了申請書

③【別添2】日医かかりつけ医機能研修制度 応用研修受講報告書

④【別添3】日医かかりつけ医機能研修制度 実地研修実施報告書



②

別添1

日医かかりつけ医機能研修制度 修了申請書

●●系医師会員 殿

日医かかりつけ医機能研修制度に基づき、下記の通り申請致します。

記入日 [] 年 [] 月 [] 日

1. 医師会入会状況	1. 会員	2. 会員				
2. 所属都市区医師会名	医師会					
3. 氏名	(フリガナ)					
4. 医療登録番号						
5. 生年月日	T	S	H	年	月	日生
6. 医療機関名						
7. 医療機関住所	〒 -					
8. 医療機関電話・FAX番号	TEL: ()	-	FAX: ()	-		
9. 葉路の種別	1. 開設者・管理者 2. 葉路医 3. 研修医					
10. 基本研修 (本研修制度が認定申請時に於いて認定基準 満たさざる旨の生医師教育認定の有無)	1. 有 2. 無					
11. 実地研修 取得単位数	単位					
12. 実地研修 取得単位数 (項目につき5単位)	単位					

③

別添2

日医かかりつけ医機能研修制度
応用研修 受講報告書(案)

1. 氏名 (フリガナ)

2. 生年月日 T S H 年 月 日生

3. 既往歴(既往病歴による既往)

■用印欄として本研修制度認定申請時の前3年間ににおいて下記項目より2つ以上実施していること、1項目実施につき5単位とし、10単位を獲得する。

また、下記1～6についてはそれぞれ以下の上級の料金を受講することを必須とする。

参加証 コピー 等貼り付け欄

各書類が複数枚でまとまっている場合は、各書類ごとに貼り付けができない場合は、【別添2】(本研修)にシール式を受ける場合の方をお手付けてください。

【別添2】(1) 日医かかりつけ医機能研修制度実施用研修会 (別添3)
(2) 地域医療連携会議等で開催されるセミナー等にて開催される、①都道府県医師会、都市医師会主催による研修会、②日医共創研究講座

1. かかりつけ医の基礎、質・医療安全・感染対策 (各1単位)
2. 健康増進・予防医学、生活習慣病、認知症 (各1単位)
3. フレイム予防、高齢者総合保健講習 (G3)・半年保健講習 (各1単位)
4. かかりつけ医の栄養管理、リバビリテーション、疾患管理下講習 (各1単位)
5. かかりつけ医の在宅医療・精神医療 (1単位)
6. 病院附帯 (1単位)

参加証 コピー 等貼り付け欄

各書類が複数枚でまとまっている場合は、各書類ごとに貼り付けができない場合は、【別添2】(本研修)にシール式を受ける場合の方をお手付けてください。

【別添する認定の会員】

7. 「地域診療連携会議・地域在宅医療会議に係る会員の会員登録会員」他の会員 (2単位)
※平成26年10月13日以降は、日本医師会会員登録会員となり、日本医師会、都道府県医師会、都市医師会主催する各研修会に準じる研修会。

8. 「かかりつけ医認知症対応向上研修」の修了 (1単位)

④

別添3

日医かかりつけ医機能研修制度
実地研修 実施報告書

1. 氏名 (フリガナ)

2. 生年月日 T S H 年 月 日生

■実地研修として本研修制度認定申請の前3年間ににおいて下記項目より2つ以上実施していること、1項目実施につき5単位とし、10単位を獲得する。

実施の有無 (○を記入)、または具体的な内容を記載してください。

項目	実施の有無 (○を記入)、または具体的な内容を記載してください。
1. 学校・園芸・農業・農林業務への協力医	
2. 緊急救護・災害医療	
3. 感染症拡大監視への協力	
4. 緊急搬送・予防接種、生活習慣病、認知症 (保健所) と契約して行っている検査・定期的接種の実施	
5. 早期・休日・夜間・急救診療の実施・協力	
6. 産業医・地域産業保健センター活動の実施	
7. 駆除駆除の実施	
8. 家族看護のレスパイトケアの実施	
9. 主治医監査会の実施	
10. 通院カンファレンスへの参加	
11. 地域アドバイザーへの参加 (会員名は地域により異なる)	
12. 医師会・専門医会・自治会、保健所関連の各種委員会	
13. 有識者会議等の講演・講義	
14. 市民会対象とした講座等での講座	
15. 地域行事 (奉仕祭、祭りなど) への医師としての出展	

【別添1】修了申請書

氏名や医療機関名、各研修の取得単位数等を記入していただく申請書です。

日医かかりつけ医機能研修制度 修了申請書

●●県医師会長 殿

日医かかりつけ医機能研修制度に基づき、下記の通り申請致します。

記入日【 年 月 日】

1. 医師会入会状況	1. 会員	2. 非会員
2. 所属都市区医師会名	医師会	
3. 氏名	(フリガナ)	
4. 医籍登録番号		
5. 生年月日	T S H	年 月 日生
6. 医療機関名		
7. 医療機関住所	〒 -	
8. 医療機関電話・FAX番号	TEL: () -	FAX: () -
9. 業務の種別	1. 開設者・管理者 2. 勤務医 3. 研修医	
10. 基本研修 (本研修制度の修了申請時において認定期間内である日医生涯教育認定証の有無)	1. 有 2. 無	
11. 応用研修 取得単位数	_____ 単位	
12. 実地研修 取得単位数 (1項目につき5単位)	_____ 単位	

【別添2】応用研修 受講報告書

別添2

必要事項を記入の上、申請者が応用研修を受講した際の参加証のコピー等を当該報告書の貼り付け欄に添付してください。

貼り付け欄への添付が困難な場合は、参加証のコピー等を当該報告書にホチキス止めするなど、参加証のコピー等の有無が分かるように添付してください。

日医かかりつけ医機能研修制度 応用研修 受講報告書（案）	
1. 氏名	(フリガナ)
2. 生年月日	T S H 年 月 日生
3. 係師資格証による受講歴	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>

■応用研修として本研修制度修了申請時の前3年間において下記項目より10単位を取得する。
単位数については1～8の各項目につき最大2回までのカウントを認める。
また、下記1～6についてはそれぞれ1つ以上の科目を受講することを必須とする。

参加証コピー等貼り付け欄
※各書類が確認できるよう貼り付けてください。サイズが大きい等の理由により貼り付けができない場合は、【別添2】（本用紙）にホッチキス止めする等の方法で添付してください。

【座学】
(1) 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会（仮称）
(2) 本研修制度応用研修シラバスに基づき作成されたテキストを用いて実施される、①都道府県医師会、都市区医師会主催による研修会、②日医生涯教育講座

1. かかりつけ医の倫理、質・医療安全、感染対策（各1単位）
2. 健康増進・予防医学、生活習慣病、認知症（各1単位）
3. フレイル予防、高齢者総合的機能評価（CGA）・老年症候群（各1単位）
4. かかりつけ医の栄養管理、リハビリテーション、摂食嚥下障害（各1単位）
5. かかりつけ医の在宅医療・緩和医療（1単位）
6. 症例検討（1単位）

参加証コピー等貼り付け欄
※各書類が確認できるよう貼り付けてください。サイズが大きい等の理由により貼り付けができない場合は、【別添2】（本用紙）にホッチキス止めする等の方法で添付してください。

【関連する他の研修会】

7. 「地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会」等※の受講（2単位）
※平成26年10月13日に開催した日本医師会在宅医リーダー研修会を含む。日本医師会、都道府県医師会、都市区医師会が主催する当該研修会に準ずる研修会。

8. 「かかりつけ医認知症対応力向上研修」の修了（1単位）

【別添3】実地研修 実施報告書

申請者の自己申告により、当該活動の実施の有無等を記載していただきます。
(当該活動を実施したことが確認できる書類等があるものについては、可能な限り併せて提出。)

項目	実施の有無（○を記載）、または具体的な内容を記載してください。
1. 学校医・園医、警察業務への協力医	
2. 健康スポーツ医活動	
3. 感染症定点観測への協力	
4. 健康相談、保健指導、行政（保健所）と契約して行っている検診・定期予防接種の実施	
5. 早朝・休日・夜間・救急診療の実施・協力	
6. 産業医・地域産業保健センター活動の実施	
7. 訪問診療の実施	
8. 家族等のレスパイトケアの実施	
9. 主治医意見書の記載	
10. 介護認定審査会への参加	
11. 退院カンファレンスへの参加	
12. 地域ケア会議への参加（会議名は地域により異なる）	
13. 医師会、専門医会、自治会、保健所関連の各種委員会	
14. 看護学校等での講義・講演	
15. 市民を対象とした講座等での講演	
16. 地域行事（健康展、祭りなど）への医師としての出務	

※ その他、「社会的な保健・医療・介護・福祉活動、在宅医療、地域連携活動等」として実施している活動があれば下記に記載してください。

17.
18.
19.

【都市区医師会記入欄】（申請者が医師会会員の場合のみ）

申請者は「社会的な保健・医療・介護・福祉活動、在宅医療、地域連携活動等」として、上記記載の活動を規定の期間内に実施していることを認めます。

医師会名
会長名
印

申請者が医師会会員の場合、県下31医師会において申請者の実地研修実施の有無を可能な限りご確認いただき、**県下31医師会会长の署名による承認をお願いいたします。**

【本研修制度を修了した医師の申請手順について】



ご所属の県下31医師会へ申請

【提出物】

- ①日医生涯教育認定証のコピー
- ②【別添1】修了申請書
- ③【別添2】応用研修受講報告書
- ④【別添3】実地研修実施報告書

県下31医師会

- 会員による申請の受付。
- 実地研修を実施したか可能な限り確認。
- 提出物を確認の上、申請者を取りまとめ、県下31医師会会长の署名による承認の上、愛知県医師会へ報告。



医療機関所在地の都道府県医師会へ申請

【提出物】

- ①日医生涯教育認定証のコピー
- ②【別添1】修了申請書
- ③【別添2】応用研修受講報告書
- ④【別添3】実地研修実施報告書

愛知県医師会

- 県下31医師会が取りまとめた申請者(会員)の確認。
- 非会員による申請を受付け、面接による申請内容の確認。
- 理事会等における承認。
- 認定証の発行。